

北海道びらとり会便り 第2号

発行：北海道びらとり会

発行日：2018年4月10日

「北海道びらとり会」は、首都圏在住者で平取町出身者及び平取町にゆかりのある方の交流と親睦を図るとともに平取町の振興発展に寄与することを目的に設立された会で、北海道に平取町という町が存在することをわかってもらおうという思いを込めて「北海道びらとり会」と命名しました。

「北海道びらとり会便り」第2号では、6月9日開催予定の総会のご案内、また、企画物として「故郷の思い出」及び「平取町の今と昔」といった内容でお届けします

今年の総会は6月9日（土）

2018年度総会を、以下のように開催いたしますのでお知らせします。

- ・日時：6月9日（土）14時より
- ・場所：銀座 POP ROAD(ポップロード)
中央区銀座 1-6-16 銀座 1616ビル
地下1階 [TEL:03-3562-8088](tel:03-3562-8088)
東京メトロ有楽町線 銀座1丁目
駅5番出口徒歩1分、丸の内線・
銀座線・日比谷線 銀座駅 徒歩7
分、JR 山手線有楽町駅 徒歩6分
- ・会費：5,500円
内訳 懇親会費 5,000円
会費 500円

昨年の会は、故郷を同じくする人達が集うことで、共通の話題が尽きず大変な盛り上がりでした。この雰囲気と同郷の多くの首都圏在住の皆様にも共有して頂き、平取町への応援に結び付けたいと思います。

今回も川上町長をはじめ平取町の方も出席されます。現在の町の現状や取り組みなど最新の情報をお聞きすることが出来ます。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。開催案内をご覧頂き、出欠のご連絡をお願いします。

高橋直人さん最優秀作詞賞受賞

当会副会長で作詞家の高橋直人さん（豊糠出身）が作詞した「千島桜」が、今年の日本作曲家協会・日本作詞家協会による「ソングコンテストグランプリ・2017」で最優秀作詞賞を受賞しました。私達の故郷平取町出身者にもこのような方がいらっしゃることを誇りに思います。心からお祝い申し上げます。

なお、「千島桜」は、鳥羽一郎さんが歌っていて、昨年12月6日にCDが発売されています。

故郷の思い出

当会副会長の高橋直人さん（豊糠出身）より「すずらん祭り」と題して故郷の思い出を寄稿して頂きました。

ご一読いただき、故郷に思いを寄せてください。

すずらん祭り

高橋 直人

宿主別（シユクシユベツ）。そこは平取町豊糠（トヨヌカ）と芽生（メム）の中間ぐらいに位置する広大なくすずらん群生地です。昔はもっと広がったのですが、半分以上は平取牛の放牧地となったようです。この宿主別に最も近い場所、豊糠が私の故郷です。

第1回のくすずらん祭りは、昭和39

年5月30日(日)と昔の日記に記されてい
ました。天気は晴れ。回を重ねるたびに、
全道に知れ渡っていったようです。その様
子が昭和43年の日記にありました。「6月2
日(日)・晴れ。今日は、宿主別ですずらん
祭り。昼頃出掛けてみる。相変らずの混雑。
大型バス、乗用車、商業車、バイクと車種
も豊富。人もゴッチャリと集まった…。ま
た、45年6月14日の日記には「すずらん
狩りに宿主別まで行ってくる。航空便で岐
阜の〇〇さん達にすずらんを送った…」と
あります。当時、期間中は仮設の郵便局が
ありました。大いに利用されていたもので
す。しかし、踏み荒らされて激減した<す
ずらん>は、長い保護期間に入りました。

現在は遊歩道も整備され、昔の生気に満
ちた<すずらん群生地>に戻ったと聞きま
した。それも平取町のみなさんの努力の賜
物です。初夏には<すずらん>の可憐な花
や清々しい香を楽しむ人達で賑わう様子
が目に見えます。

平取町の今と昔

昨年の設立総会では、平取町の今と昔を
平取町まちづくり課より映像でご紹介頂
きました。皆さんが映像を食い入るよう
にみていたことが印象的でした。

今回は、数値で現在の平取町を見てみよ
うと企画し、その第1弾として「教育環境
の変遷」を取り上げました。どの時点と比
較するか悩ましいところですが、半世紀前
と人口が最も多かった年を現在と比較す
ることにしました。

データは、町役場の教育委員会と保健福
祉課より提供頂きました。
年度末の多忙な時期にも関わらずご協力頂

き誠にありがとうございました。紙面を借
りて厚く御礼申し上げます。

平取町で人口が最も多かったのは、1958
年(S33年)の13,657人でしたが、その時
のデータがないとのことで提示できません
が、半世紀前として1969年(S44年)の、
現在として2018年のデータを頂きました。
提供頂いたデータを以下に示します。

年代	小学校		中学校	
(人口)	学校数	児童数	学校数	生徒数
1969年 (11,769)	13	1,331	8	737
2018年 (5,164)	5	264	2	133

人口が、11,769人であった1969年の小
学校は13校、児童数は1,331人でしたが、
人口5,164人の2018年では、5校、264人
となりました。中学校も8校、737人が2
校、133人といずれも大きく減少していま
す。因みに、2018年の保育園/所は、6か所
にあり、園児数は155人、高等学校は1校
で、生徒数は65人です。

人口が大きく減少していることに伴い子
供たちの人数が減少、学校も減らさずを得
ないということでしょうか。面積の広い平
取町に小学校が5校、中学校に至っては2
校という現状です。会員の皆様の中には母
校がなくなってしまった方も多くいらっし
ゃると思います。悲しい限りですが、これ
も現実として受け止めなければならないこ
となのでしょうか。人口減少に歯止めかけ
るためには、魅力ある町づくりや生活基盤
のインフラ整備等を進めていかなければなら
ないと考えます。私達が直ぐにでも出来る
町への応援の一つに「平取町へのふるさと
納税」があります。微々たる額ですが町の

税収をあげる一助になればと思います。

ふるさと納税のお願い

私達は平取町への応援の一環として、平取町への「ふるさと納税」を推進しています。2016年の平取米「ゆめぴりか」は北海道で1位になり、2017年も大変美味しくできているとのことです。平取町のホームページにアクセスし、「暮し・手続」をクリックして頂くと「平取町応援寄付金（ふるさと納税）」がありますので、そちらをご覧ください。又は下記にお問い合わせください。

皆様のご協力をお願いします。

〒055-0192 北海道沙流郡平取町本町28番地 平取町役場 観光商工課 商工労働係

[TEL:01457-3-7703](tel:01457-3-7703) FAX:01457-2-2277

E-mail:b.furusato@town.biratori.hokkaido.jp

会員募集

会員の皆様には、首都圏在住の同郷の方に本会をご紹介頂き、本会への勧誘をお願いします。

お問い合わせ、資料の請求等はお手数ですが、以下にご連絡をお願いします。

- ・平取町役場まちづくり課広報広聴係
担当：津川・阿部

〒055-0192 北海道沙流郡平取町本町28番地

TEL:01457-2-2222(直通) FAX:01457-2-2277

kohokocho2008@town.biratori.hokkaido.jp

- ・北海道びらとり会会長 廿日岩 久典
〒343-0046 埼玉県越谷市弥栄

町 4-1-287

TEL/FAX : 048-976-8728

携帯 090-3246-4858

hisa@rg8.so-net.ne.jp

- ・北海道びらとり会事務局長 須藤 孝夫
〒344-0038 埼玉県春日部市大沼
4-43-2-306

TEL/FAX : 048-735-6329

携帯 090-8344-3938

sudo2689@lagoon.ocn.ne.jp

編集後記

平昌オリンピックは大変な盛り上がりでした。LS北見の選手達の会話、あのイントネーションは、まさしく私達北海道出身にとって、映画やTVドラマで耳にするものとは大違いな生の北海道の言葉（敢えて、北海道弁とは言いません）でした。彼女達の会話をTV越しに聞きながら遥か昔の懐かしい日常会話の場面を思い出していました。

6月9日開催の総会への多くの方の参加をお待ちしています。（廿日岩）

以上